

■ 雇用における配慮や工夫 障がい者が「困ったこと」「あったらいいな」と思う配慮や工夫

① バリアフリーに関すること

階段に手すりがなく、困った。	盲ろう
職場で休憩できる部屋が欲しい。	聴覚障がい
休憩室は設置されているが、場所がかなり離れたところにあり、その上、鍵の受渡し場所も異なり、利用がかなり不便だった。	肢体不自由
コンピューターの使い方には慣れているが、職場で使う場合に、高さが合わない場合が多い。	肢体不自由・精神障がい
支援器具やグッズを個人ニーズに即して、提供して欲しい。	視覚障がい
事務端末など音声で操作できるようにして欲しい。	視覚障がい
使用しやすいコンピューターが必要	視覚障がい

② 勤務時間等に関すること

障がいの進行によりフルタイム勤務が難しくなったが、時短勤務という勤務体系がなく、このままでは退職しか選択肢がない。雇用後の勤務体系についての配慮が整っていない。	肢体不自由
IT関連で、在宅勤務したい。一般企業への就労は困難のため、在宅就労を増やして欲しい。	盲ろう、肢体不自由
通勤できない者に対して在宅で収入を得る方法を検討して欲しい。	肢体不自由

③ 通勤に関すること

通勤には移動の支援が必要。同行援護サービス等が利用できるようにして欲しい。	盲ろう
---------------------------------------	-----

④ 障がい特性等に配慮した配属や業務分担等に関すること

印刷の仕事をしていたとき、自分は弱視で字が見えないのに文字を見て仕分けをする仕事をやらされた。	盲ろう
車いすで働くことができる場が少ないので困っている。	肢体不自由

⑤ 情報・コミュニケーション、仕事の指示・指導に関すること

配布物など点字にしてくれるか、そうでなければデータにして欲しい。	視覚障がい
与えられた仕事は出来るが、ミーティング等に出席しても理解できないので、内容をプリントにして持ち帰らせて欲しい。	知的障がい
職員研修で手話通訳者がいないので内容がよく理解できない。	聴覚障がい
職場で100%通訳してくれない時があったので、資料が欲しかった。	盲ろう
資料の内容を理解しやすい音声での説明が欲しい。	視覚障がい
視覚情報の提供が不十分だった。	視覚障がい
通訳の保障がない。	不明
会議などでは手話通訳がないのでついていけず、困った。	聴覚障がい
会社として、手話通訳者を雇って欲しい。	聴覚障がい、盲ろう、不明
上司とか、社員が手話できたらよいのと思う。	聴覚障がい
手話通訳の利用範囲を広げて欲しい。	聴覚障がい
スクリーンに文字を入れて欲しい。	聴覚障がい
話すだけでは理解できないときもあるので、図などをいれて伝えて欲しい。	知的障がい
店長の朝のあいさつや、親睦会などのあいさつも何を言っているのか分からない。休憩時間でも大きい声で話してくれるか、要点をメモしてくれるとありがたい。	聴覚障がい
失・難聴者への配慮は一部の部署で筆談して伝えてくれる程度でしかなく、聞きとれないことを「仕事の処理能力がない」と評価されるのはつらい。	聴覚障がい
早く、早く、とせかされるとつらい。	知的障がい
身の回りの整頓が下手なので、ロッカー等は余裕をもって使用できればよい。	知的障がい

⑥ 相談等支援体制、職場における障がい理解に関すること

職場の人達に障がいを理解して欲しい。障がいに関する教育をして欲しい。	視覚障がい、聴覚障がい、精神障がい
トイレの使用時や、食堂などで、誘導がないと困る。手助けがほしかった。	視覚障がい、盲ろう
介護者がついてないと困る。	視覚障がい
まわりが健常者で協力者がいなかった。理解者がつくれず孤立してしまい、出勤がづらくなった。当人と職場をつなぐ人がいて欲しいとつくづく思った。	盲ろう
パソコンも拡大読書器も用意してもらえず個人持ち込み禁止だった。	視覚障がい

⑦ モチベーションの維持・向上、キャリアアップに関すること

障がい者に対しても賃金をもう少し上げて欲しい。給与待遇や福利厚生面を改善して欲しい。	視覚障がい、盲ろう、精神障がい
--------------------------------------------	-----------------

⑧ 日常生活・余暇活動に関すること (なし)

⑨ 採用に関すること

採用試験のとき点字版の問題用紙を用意してくれたり、拡大読書器の利用を認めて欲しい。	視覚障がい
面接の時、手話通訳の人に来て欲しかった。	盲ろう

⑩ その他

働くところを提供して欲しい。仕事の紹介を増やして欲しい。	視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、精神障がい
行政から、障がい者の雇用枠を設置する様に指導して欲しい。	肢体不自由
作業所に通所しているが、月に20日間働いても手元には全く残らず、利用料を月額4600円支払っている。生活介護とはいえ、労働に見合った報酬を得てこそ、働きがいがあるのではないのでしょうか？4600円払って仕事をするのはおかしいと思う。	精神障がい
営利目的の出張はガイドヘルパーが使えないので困った。	視覚障がい
要約筆記の派遣について、派遣費用をまかなえるような新しい制度の構築を、大阪府にもぜひ考えて欲しい。	聴覚障がい
職場でのコミュニケーションの支援はなくてはならないものであるから、このための制度をつくって欲しい。	盲ろう
食事・トイレ介助だけなのに、会社で受ける介助はすべて会社負担になるのは納得しがたい。 自宅で受けるのと同じように、会社でも支給時間内で自由に介助を受けることができればいいのに。	肢体不自由
障がい認定を受けていない、軽度の視覚障がい者や四肢不自由者などの労働者もおり、こういう人が非正規雇用などの労働環境でパワハラを受ける場面を見てきた。訴えを待つのではなく、もっと能動的に監査・是正してゆく、強力な体制を整備して欲しい。	不明